

吹田市商工業振興ビジョン策定専門部会 議事録

- 1 開催日 令和7年11月17日（月）
- 2 開催時間 午前10時00分から正午まで
- 3 開催場所 吹田市役所 中層棟4階 第4委員会室
- 4 出席委員 山下副会長、森山委員、山口委員、布施委員
松下委員、立石委員、岡田委員、樋上委員
- 5 欠席委員 太田会長、西田委員
- 6 出席職員 萩原室長、大音参事、村澤参事、大村主幹
鎌田主査、松藤主査、廣森係員
- 7 公開・非公開の別 公開
- 8 傍聴者 なし
- 9 配付資料（事前送付）
 - ・次 第
 - ・案件資料「（仮称）吹田市商工振興ビジョン2035」素案
- 10 会議内容（発言要旨）

＜案件（１）「（仮称）吹田市商工振興ビジョン2035」素案＞
事務局から資料説明の後、以下の感想、意見がありました。

（委員） 7ページ NATS の用語説明が必要だと思います。

（事務局） 用語集を作成し、巻末に載せる予定です。

（委員） 7ページに「北摂7市及びNATSの中では3番目に高いことから、企業活動や消費への好影響が見込まれます」とあるが、結論が急すぎて、これで景気がいいとは読み取れないです。他のところでも「好景気」というワードが出てきているので、見直しが必要かと思います。

14 ページの「労働生産性」については、様々な考え方があるため、この素案ではどういふものを労働生産性として定義しているのかをあげていただきたいです。

17 ページの開業・廃業の状況について、「廃業率が開業率をわずかに上回り」とありますが、7 ページでは景気がいいという話だったので矛盾しているように感じます。廃業率が高いことを、問題として上げてほしいと思います。

23 ページ 下部の今後の方向性「運営を担う次世代につなげる組織力～」何の運営かを明確にしてください。

用語を統一してほしいところが「小規模企業者」と「小規模事業者」で、国は「小規模事業者」とうたっているため、使い分けを明確にしてほしいと思います。以上です。

(委員) このビジョンには今年度中に最新のデータは反映できないタイミングでしょうか。

統計調査をだすタイミングは難しいと思いますが、10 年にわたるビジョンなので直近だけではなく新しい統計データを反映することを検討していただきたいと思います。

最後、各施策の中でアクションプランを置いています、10 年のビジョンなので、時代に合わせて作成していくものだと思います。ここでは、現時点で想定されるアクションプランがこういった取組ですというような書き方が必要だと思います。以上です。

(委員) 22 ページ 「市外事業者の誘致に加え、地元企業の事業拡大」というところに視点を当てていただいているビジョンは良いかなと思って、読んでいました。

気になったところで、大阪府、大阪市と比べると吹田市の労働生産性が低いです。計算の仕方によって変わってくるとの話もありましたが、やや低いという感じがします。このあたりでいうと、吹田市でも、ベッドタウン化が少しずつ進んでいるところがありますが、医療や福祉の労働生産性がやや低いという気がします。パートやアルバイト、飲食関係のサービス業も多いと思いますが、福祉関係の労働生産性、介護報酬が少ないというところがあるので、吹田市だけで、大阪府だけで解決できる問題ではないですが、介護報酬などが上がっていけば地域経済も潤滑していくのではないかと思います。以上です。

(委員) 特にありません。結局これをどう発信していくのか大事だと思いますので、そのあたりの考えを検討したいと思います。以上です。

(委員) コラムについて、例えば、32 ページの起業家交流会は写真が小さいです。文章は簡潔にして、空いたところに写真をいれていただきたいと思います。

43 ページの企業訪問 ここで言いたいことは、経営者の生の声を聞くことで、「経営者からの信頼が厚く、たわいもない世間話からセンシティブなものまで、相談内容は多岐にわたります。」とうたっているのに、この写真との関連性、なにを伝えているんだろうというところ。もっと事業者との関連を表すような写真を撮ったりするのが良いと思います。

49 ページは新たな販わいの創出とうたっていますが、わりあい写真が販わっていない、もっと販わっている写真があると思うので、読んでもらえるように意識して、差し替えていただきたいと思います。以上です。

(委員) 社会経済動向等あげていただけていますが、インバウンド需要の拡大に対する対応が書かれていないと思う。せっかく万博等で、インバウンドが増えてきて、大阪府全体としてそういったところの対応が迫られている中で、吹田市でのインバウンド事業の対応が書かれていない。もし書けるのであれば書いていただきたい。

コラムについて、載せて頂くことはいいと思うが、それぞれの取組については他の自治体でもやっていることだと思うので、吹田市の取組にはどういった特徴があるのかタイトルで表してほしいと思います。起業家交流会のところで、「趣向を凝らしたプログラムを企画」のところで、どういったところで趣向を凝らしているのかが分かりづらいです。

2つ目の神崎川クリーンアップ作戦や企業訪問についても、吹田市の特徴を表す方が、コラムに載せる意味も出てくると思います。以上です。

(委員) 用語集をつけるとのことですが、NATS は一般的な言葉なのか違和感がありました。コラムも写真がいまひとつ。もう少しいい写真はないかと思いました。

29 ページ 「商工会議所が事業主体のため指標は設定せず」というところが、商工会議所に丸投げの印象を受けました。以上です。

(事務局) 様々な視点からご意見をいただきましてありがとうございます。

表現の部分は、もう一度全体通して確認しまして、社会的なデータに基づいて言える部分はしっかりと表現していきたいと思います。NATS の用語集について、最初に出てきたところに説明をつけるかどうかについても検討したいと思います。統計データについて、できるだけ最新のデータを反映するつもりで、中間見直しのときも最新のデータに基づいて見直しをしていきます。アクションプランについては、個別計画の中である以上、今やっていることをしっかり載せる必要があると思っています。新規で検討している事業や現在実施している事業が、例えば5年後などに、効果的なのか検証していく必要があると思います。今までの事業プラスこれから検討していく事業というところで、表現について考えていきたいと思います。医療・福祉の労働生産性について低いのではないかということですが、福祉部門は人材不足の中で、人に頼る部分が大きいと思いますので、そういった現状があるものとして認識しております。コラムについては、実際に現場の臨場感がわかる写真がベストだと思いますので、表現の方法や特徴をしっかりと記載するように検討していきたいと思っています。

(事務局) 労働生産性や小規模事業者の記載について。労働生産性は経済センサスでいう、いわゆる労働者一人当たりの付加価値、統計局ホームページなどにある定義だと思っていますが、NATS も同じで、説明がないということが問題なのかなと思っています。小規模企業者と小規模事業者は法律上の定義の違いだと認識しております。統一すればよいというものではないので、使いどころに間違いないかを改めて確認するのと、説明不足が否めないところは、改めて読み手の気持ちになって、初めて見る方にも説明不足にならないかという視点で、もう一度確認していきたいと思います。以上です。

(副会長) パブコメの直前なので大きな変更は難しいかもしれませんが、まっさらな気持ちで読んで意味合いでの感想を申し上げますと、前半は感染症の拡大や大規模な経済リスク、大きいことが記載されています。吹田市のみならず、変わらないといえますか。危惧すべきことだと思います。そして、その後に、吹田市の人口の構造というところで、人口が多いですよ、大学が多いですよといった内容が整理されているような状況です。その後の施策のところですが若干個別的で、細かい支援の提示という印象をうけました。前半は大きめの内容ではあるのですが取組はやや細かめという感じです。いずれにしろ必要な施策にはかわりないが言葉足らず、説明が不足しているのか書き方を工夫するということでも対応できるのかなと思います。例えば生成 AI や人手不足の対応、構造転換とかいろいろ述べられてはいますので、これが後ほど出てくる企業者育成や産業活性化、情報発信の強化等とどういうふうに繋がっていくのか、もう少し戦略的に描くことが重要かと思います。このままでみると従来通りの支援策の枠組みを超えていないようなイメージを受けます。なぜこうしたところが前半部分から繋がってそういった支援に繋がっていくのか、見せ方を工夫されるとより良くなるかと思いました。

 いずれにしても限られた時間で作成いただいていますので、後半のところはこれから肉付けをされていくかと思いますが、もう少しそのあたりを意識していただくとより良いものになるかと思いました。以上です。

(事務局) 説明で補足することで、繋がりというところ、表現の工夫はまだまだ可能な部分もあるかと思います。事務局の方でしっかりと検討をして修正できるところはしていきたいと思います。

(副会長) 以上で、本日の案件は終了となりますが、事務局の方から、何かありますでしょうか。

(事務局) ようやく来月パブコメの実施にいたります。次回説明しますが、パブリックコメント後2月にこの会議を開催しようと思っておりますので引き続き御協力をお願いいたします。

(事務局) 次回の第5回専門部会については、2月16日(月)午後3時30分から2時間程度。場所は、吹田市役所の庁舎内での開催を予定しています。どうぞよろしくお願いいたします。以上です。

(副会長) 特に御意見等がなければ、本日の会議はこれで終了とさせていただきたいと思います。本日はお忙しい中、どうもありがとうございました。また次回、よろしくお願いいたします。

(終了)